

東日本大震災 伝承プロジェクト

何を経験し、
何を感じたか。

何を遺し、何を創るのか。

「朝焼けの山田湾(岩手県) 2011年12月撮影」



我々、建設業の活動

2011年3月11日、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生…

それから10年以上が経過しましたが、我々建設業者は、被災地における安全・安心の確保を第一に、各地で活動を続けてきました。

東日本大震災での活動記録

10年という節目を契機に国土交通省や一般社団法人日本建設業連合会等では、当時の活動記録をまとめています。我々も、震災の様子や活動内容を記録にまとめ、後世へ伝承することは重要な責務と考え、本プロジェクトを始動しました。

今後の災害に備えて

わが国では自然災害が頻発し、さらに激甚化しています。次に起こるかもしれない災害に、東日本大震災での経験を少しでも役立てていただきたいと考え、この先の世代へのメッセージも込めて記録として遺すことにしました。

伝承プロジェクトの成果物

① 伝承記録誌

② 特設ホームページ

③ 関係者による語り部の動画

などを近日中に公開する予定です。